

桃山学院 奨学寄付金募集趣意書

桃山学院は、1884年に英国聖公会から派遣された宣教師により大阪市西区川口の地にて創設され、今日まで幾多の俊秀を育ててきた歴史と伝統をもつ学校法人であります。

高等学校は、1884年の創立以来、キリスト教精神に則って生徒一人ひとりの人格を尊重し、健やかな心身の成長と豊かな学力の形成を図り、社会の責任ある一員となる人物を育てることを教育の基本方針としながら、自由を尊重する民主的な校風のもと、自らの責任を自覚し、自主的な規律を作り、それを守っていく良識ある若者を育成しています。また中学校につきましても、これまで「自由と愛の精神」のもと、個性を伸ばし、責任感を持った人物を数多く社会へ送り出してきましたが、2008年4月に中高一貫教育校として桃山学院中学校を開設し、新たな時代へ向けて発展し続けています。

桃山学院大学は、1959年に昭和町キャンパスにて開学した後、1995年に和泉キャンパスに全面移転し、現在は経済学部、社会学部、経営学部、国際教養学部、法学部、ビジネスデザイン学部、人間教育学部および大学院文学研究科、経営学研究科、経済学研究科、社会学研究科を有し、在学生約8,000名を擁する総合大学として教育・研究活動を推進して参りました。卒業生は7万名を超え、社会の各分野で活躍しております。

しかしながら、本学院でも経済的理由により学業の継続が困難になる学生が一定数おられます。また、桃山学院大学および桃山学院教育大学では、日本学生支援機構奨学金の利用者を含め、多くの学生が奨学金を受給しております。同様に桃山学院中学校・高等学校においても経済的理由により学業継続が困難になる生徒が増加する可能性も否定できません。

つきましては、生徒・学生支援体制の整備を目的として、桃山学院 奨学寄付金を募集いたしますので、趣旨をご理解の上、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2025年4月

学校法人 桃 山 学 院

理事長 出 田 善 蔵